

<NEWS RELEASE>

2026年1月14日

WILLER株式会社

丹後エリアにおけるMaaSアプリの実証実験を開始

～地域特有のモビリティを含む多様な地域交通を「mobiアプリ」に統合し、持続可能な観光モデル構築へ～



WILLER株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役:村瀬茂高、以下「WILLER」)は、『mobi(モビ) Community Mobility』アプリ(以下「mobiアプリ」)にMaaS機能を追加した丹後版MaaSの実証実験を、京丹後市、宮津市、伊根町、与謝野町の4市町を対象に、本日2026年1月14日(水)より開始します。

なお、本実証は、国土交通省の令和7年度「日本版MaaS推進・支援事業」の採択を受けて実施するものです。



「海の京都」と呼ばれる丹後エリアは、美しい観光資源に恵まれている一方で、地方公共交通ならではの課題として、運行便数が限られていることや交通モード毎の乗り継ぎが分かりづらいこと、複数の交通手段を横断的に比較した経路検索がしにくいことなど利用者の期待に十分応えられていない現状があります。

また、公共交通計画の検討に必要な移動実態データを収集・分析する基盤が十分に整っていないことや、観光客向けの多言語対応の強化が求められており、行政や交通事業者における人的対応の負荷が大きくなっています。

こうした課題の解決に向けて、地域内の鉄道、バス、タクシーに加え、地域独自の AI オンデマンド交通、公共ライドシェアなど、あらゆる交通手段をデジタルで統合し、MaaS アプリとして提供することで、公共交通を活用した域内観光の利便性向上を図るとともに、国内観光客やインバウンド観光客の新たな移動需要の創出を目指します。

主な取り組みは、以下 3 点です。

- ① 多様な交通手段を連携させ、経路検索、予約、決済などを MaaS アプリで一括して行えるようにすることで、シームレスな移動体験を実現します。
- ② 交通空白地域の解消、地域公共交通の利用促進、観光振興、オーバーツーリズム対策など、地域が抱えるさまざまな課題の解決を目指します。
- ③ MaaS アプリを通じて取得した移動データや利用者情報を分析し、将来的な公共交通計画やサービス改善に活用します。

本実証を通じて、マイカーに依存しなくても快適に暮らせるまちづくりと、地域公共交通の利便性向上による周遊促進および持続可能な地域交通の実現を目指します。

<詳細>

■本実証の概要:「mobi アプリ」で変わる海の京都の新しい旅のスタイル

【実証期間】 2026 年 1 月 14 日(水)～2 月中旬まで

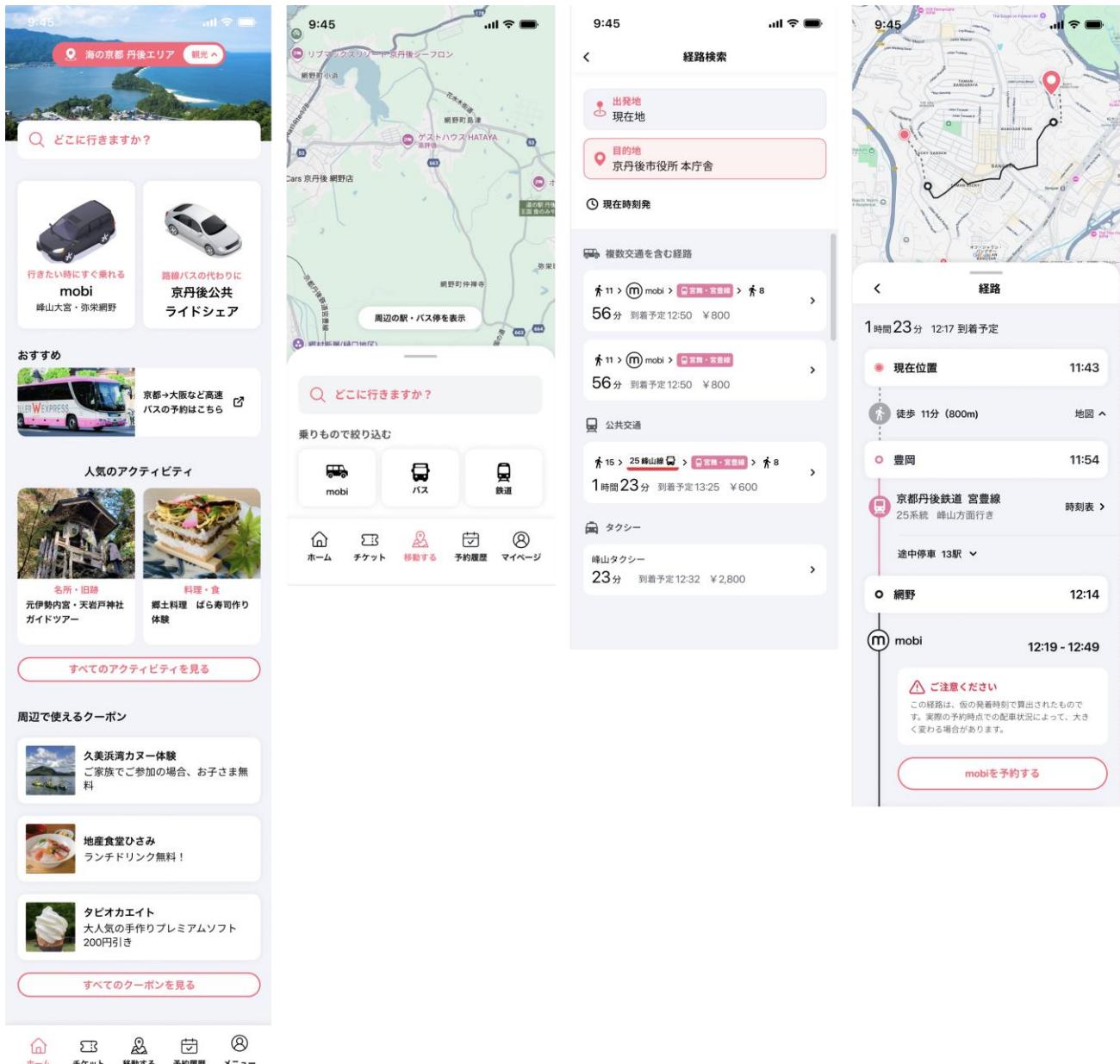
【実証エリア】 京丹後市、宮津市、伊根町、与謝野町

【特設ページ】 <https://travel.willer.co.jp/maas/mobi/uminokyoto-tango/>

【主な実証内容】

① 多様な地域交通を全て網羅した経路検索

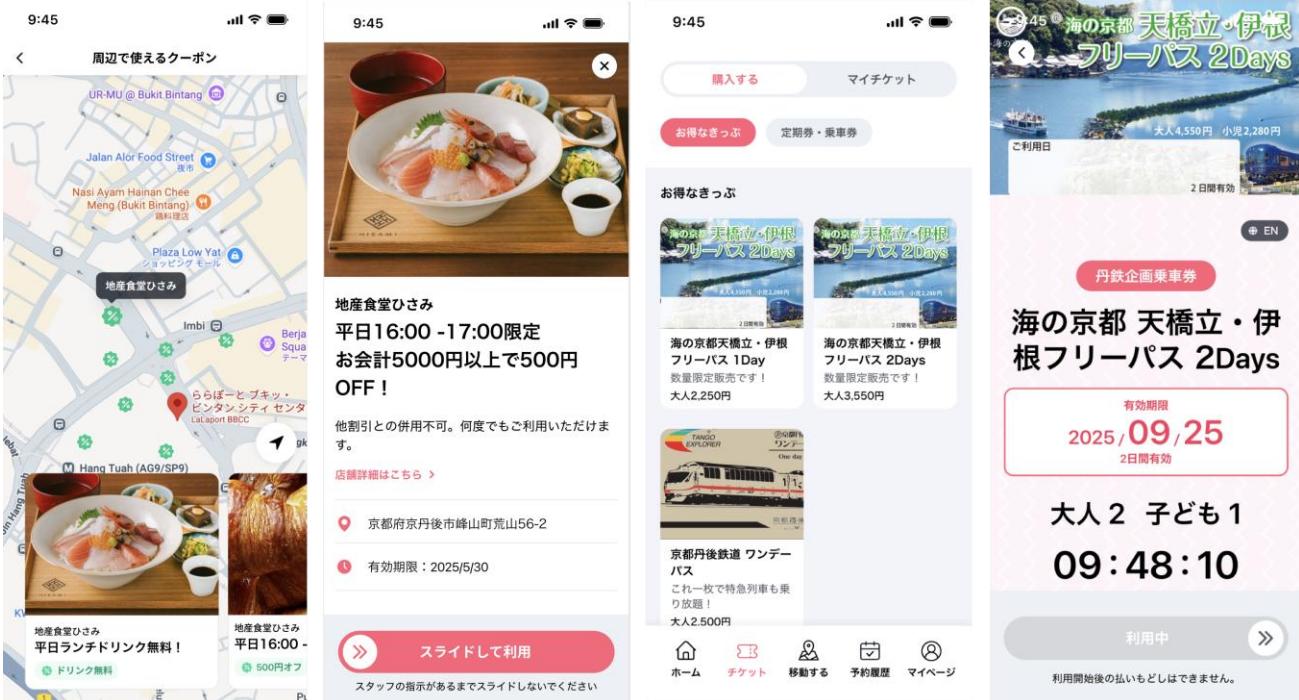
「mobi アプリ」では、鉄道やバスに加え、タクシーや AI オンデマンド交通「mobi」、公共ライドシェア、自家用有償運送など、地域特有のすべての輸送資源を横断的に経路検索できるようになります。また、別の WEB 予約サービスにて運用している「京丹後市公共ライドシェア」も「mobi アプリ」を通じて利用できるようになり、利用者がワンストップで交通サービスを利用でき、乗り換え時の待ち時間短縮も実現します。



※開発中のイメージ画像となり、実際の画面と異なる場合がございます。

② 周遊に便利なデジタルチケット機能、お得なクーポン発行やアクティビティ予約導線の追加

移動が便利になる周遊きっぷと観光コンテンツのクーポンやアクティビティ予約導線を「mobi アプリ」上で提供することで、利用者の観光周遊を促進します。例えば、丹後海陸交通株式会社の協力を受け期間限定で天橋立傘松公園、観光船などが利用できる「傘松観光券 2,000 円券」が半額になるクーポン券を提供します。また、アクティビティの予約に関しては一般社団法人 京都府北部地域連携都市圏振興社(通称:海の京都 DMO)と連携し提供します。デジタルチケット機能は原券への引き換えが不要で、「mobi アプリ」内で周遊に便利な鉄道・バスの企画切符を購入、利用までできる機能となります。この機能により、「mobi アプリ」一つで移動から観光まで体験できるようになり観光周遊の促進を目指します。



※開発中のイメージ画像となり、実際の画面と異なる場合がございます。

③ インバウンドに優しい多言語対応

既存の「mobi アプリ」でも利用できる日本語、英語に加えて、今回の実証より繁体字にも対応します。対応可能な一部店舗のクーポン券の多言語での提供や、海の京都 DMO サイトとの連携も行い、インバウンド観光客向けのアクティビティやツアー紹介等でより快適に観光を楽しめる環境を構築します。

④ データドリブンな施策立案基盤の整備

アプリ利用者の発着地データや経路検索データを自動取得できる機能を開発し、データに基づいた公共交通計画や観光施策立案に活用できる基盤を形成します。これにより、行政や交通事業者が移動実態を踏まえた効率的な地域交通戦略を策定できるようサポートします。

【主な対象サービス名・事業者名】

- ・鉄道: 京都丹後鉄道(全線)
- ・バス: 丹後海陸交通、京丹後市営バス
- ・自家用有償旅客運送(交通空白地有償運送): 京丹後公共ライドシェア
- ・AI オンデマンド交通: mobi

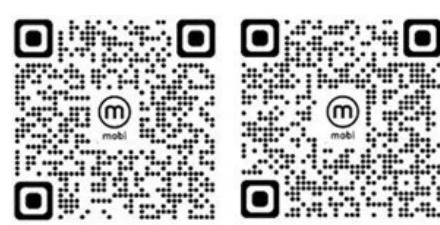
また、経路検索機能内にて域内のタクシー・自家用有償旅客運送の情報も提供します。

【mobi アプリ】

iPhone の方はこちら: <https://apps.apple.com/jp/app/willers-maas/id1471754821>

android の方はこちら:

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.willer.maasapp>



iPhoneの方はこちら

androidの方はこちら